



4	1	5	ま	5	3		昭利	149年	3月	20日	発行	(2)	
	招利 31	中3(日	洋班	12.F	E		ġ.	B	Ċ	\$	焨	ŀ		
4		の財配	女の動		日か明ら	ら12, かに	する	までため「	号 におり 財政事 千 野	「情」	市を司・			
-(14	周定家 49.53	~ \	国星营生殖 41%		市税の敵权状況	12- 11- 10- 9- 8- 7- 6- 5- 4-			都設道朝政局23%	()))、(借)	先别	大野茶菜会野雨や	市債の借入状況	
の 調定 62, 57, 3, 12, 13,	額 720 170 577 497	状況 収入 43,4 41,1 3,4 12,4 13,0	額 130 156 163 197	単位千円 2 納 導 699 72 97 100 100 67	2 %	3-1-1-2-1-1-2-3799	事重使	77.5344	で接風発液	災害 長日長	市長税		č	4.5
149,	17	113,6	17 30	100 6 76	- [会 1		特 別 予算都	会計上	*** 収	11	(単位出額	大円) 支出 割合	
負担	1.2010-044	1.			_	公益、安全、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、	康保陕	2,20 2,47 75,91	0 1,6	48 66	.7 .7 .9 40	40 475 755	1.8 19.3 53.6	
定 額 千円 2,720 5,170		L人当 37,023				上オ	x	37,30	6 49,9			446 884	68.2 49.1	
2,720 7,170 3,577 2,497 3,068		1.695 1.545 97 338 353	* ` † '	8:284 7.551 472 1:651 1,726		· #	周	• \$	截 子円	1.11.15	間 大 委 【 成 黄 全	-341.3 	~ ~	
6 17		0		0	_	土 建 預金2	地物	98	,478 ,200 ,936	## 1	5,000			
9,055		4,028	-	19,684	」	- @ <	25	的!	र्ष्	尾協				
勝喜	◇ 【 回転】①杵淵漕 蔵金地区では、去る三月二日 る ことを 念 願して 冬期間につい。高見明男(栃中) 新潟県新生活運動指定、半 明るい楽しい毎日が営なまれ	生電治(栃中)③ 訪問集へ	家) ③飯浜幸也(塩川小)新生活運動は	〔回転〕 ①星野武	- 「真川い」の反ちなし、「」の「三月時、「方」」(「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「」、「」」、「」」、「」」、「」	(男子回伝)	約二百名で、成績は次の通り「「女子骨鋒」①多田静子(「十大会を実施した。参加者は「見義則(下谷内))(三十十一一百月ンヨーノ(三十十千八(枯山小)(3番)	ションとなりやで、好きなたし、の日寸音し、をはいく ひもて、天候、積雪ともコンデー 男子滑降(①斎藤道夫(旭町日、長峰市民スキー場におい (◇一般の部	尾商工会共催で、去る三月七 生恒治(栃中) 商店、フジナミ時計店、蚵長尾商工会共催で、去る三月七 生恒治(栃中) 商店、フジナミ時計店、城三家具店、大三部長、秋泉市、大三市、大三市、大三市、大三市、大三	栃尾市公民館、栃尾市体育男子距離・①深滝秀久(栃中」「五」」と、「小」、「小」、「」」	市民スキー大会	晴天に恵まれた	
ったつて活発に話しあわれた。		訪問集会着々実る	し合いから		〔女子回転〕①多田静子(天」した。厚くお礼申しあげます 成人を激励する言葉、の祝辞言(の道見明身くおけ)」 こ者則ありかとうこさいす 斉唱、②成人に郞る言葉、〇〇	ご時間50% こうございま		「女子滑降」 ③多田静子(「許許ない」、から、なりいて、こします。 義則(下谷内) 「店、今友商店、山慶茶店、大「体育館130日本省ノ、桜出小」(374一丹茲呉服店、今町屋、小林書「米る四日	「「「「安岡屋商店、アツセン所」「薬局、栄屋呉服店、大亀商」	商店、フジナミ時計店、蝦長藤波書店、建三家具店、大三日	+ タナベ酸物店、小林スポー	大崎文夫(旭町)	[ジャンプ] ③外山喜正へ	
よら、いい)督告、長道思、県内好敵者並びに地元選手に	(東京静児テ柔道師範)及び	オリンピツク東京大会で、柔影、午後一時より西体育館で	女代表各一名)、記念写真摄③記念行事、感想文発表(男	○記念品贈量、①謝辞、④閉 式の辞	成人を激励する言葉、の祝辞の人を激励する言葉、の祝辞	始十時、の開式の辞、の国歌	************************************	時ませばい、かい、たかい、L しまた。 時ませばい、今町屋、小林書 来る四月三日、栃尾小学校東	店、安岡屋商店、アツセン所 年度栃尾市第十六回成人式を 薬局、栄屋呉服店、大亀商年を祝い、励ます、昭和四〇	商店、フジナミ時計店、頸長」し、自ら生きぬこうとする青藤波書店、建三家具店、大三(おとなになつたことを自覚)の店、大久須那店、山甲蔵店(成人式のお知らせ	手を迎えて		

号 昭和40年 3月20		55)		栃新電話	景景	副栃	尾	市 市		R		ン邦	20 8			ドレシーの便	シノーの部	1	毎月			まし、「「「「「「」」	ろう	第2円		⊳ ⊳≉	5長• 激激	このう 市識 完識り 事選考	会議	員補 5月 常選考	欠選 9日(举 日) F定	補 △告 △ ☆ △ 補	次 示 於 補 充名	選当期間		モ 月29日 日~5 請期間
		市長		議権相		開発	きの 	開手	原風	日本の			が原則です。 (1)不在者投票	名を書いて投票箱に入れるの際という制度があります。	名を書けない場合は、代理投	てから投票用紙の交付を受け、故障などで自分で炭補者の氏って、「送牟人名簿の次用を給」それ不在者お男、「また身体の	第一条の方面に全合は、E香と思い 一条の他で投票所に行 その他で投票所に	られた投送	中に起め 投票の方法に例外として、	挙人が、	の当日選記載してください。よ	2010年1月1日の1日に、「「「「「「「「「」」」では、「「」」の「「」」では、「「」」の「「」」では、「」」の「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「」」の「「」」の「	2011年1日、1日本の一部理委員会が定めた正規のも	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	● 「「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」	、ことしの		「「「「「「「「「」」」、「「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	29.5%。20.5% ▽をはじめ、参議院議員選挙ならびに県知事選挙が予定		10、10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~1	ず政治に参与するわけです。	● 「「「「「」」」、「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	分で選んだ代表者により運営	▽ 国や地方自治体の政治は、	時 明るく正しい	
○戸別訪問=候補者や運動員動が制限されています ○戸別訪問=候補者や運動員動が制限されています	止されています。	委員会の職員等の一定の公務停止されている人、選挙管理	によつて選挙権、被選挙権を	す。まに朱戈手皆、遅省已置として厳重に禁止されていま	以前の選挙運動は、事前運動日の前日まててす。届出の日		なうことができる期間は、立		され、これを選挙運動の三要ためにするしてさしの行為と	こうことも、つき、つうも、て投票を得、または得させる	者のために③当選を目的とし	進挙運動とは、①特定の選	1	選挙運動と	す。このために記載した内容	に立ち合つて投票してくれま	者の氏名を響き、一人がそれ	一人が選挙人の旨示する英甫が定めた補財者二人のうち、	と選挙人に代わり投票管理者	いときは、投票所で申し出る	自分で候補者の氏名を書けため、		いた里と思		自分の信念による正しい投票をへ	いものにし、	いる ~ ということをよ△	1	○に県知事選挙が予定△	1	なされるものと思いま△	意味から選挙に参加	て私達が直接、間接を問わ△ お光を通営していく重要な△	れるしくみになつてい △	主権者である私達が、自△	>選挙を	
方選挙にありがらな義理、人のみにしたり、身近かな、地う。世間のうわさばかりをうとを決める一つの方法でしよ	補者に投票しようかというこいろ話し合うことも、どの候	近所の人や職場の仲間といろえ方や施策を知るとともに、	接話を聞き、その候補者の考	成点の 病見たの 時頃 売島に いで 語	目的をもつていればやはり戸	ときも、二戸以上を訪問する	この場合一戸しか訪問しない		所(会社、事務所など)を訪	むためにつづけて二戸以上の	たは投票をしないことをたの		什	その別良	なります。		が行われる場合は、投票用が行われる場合は、投票用	〇記号、符号を記載したもの	〇雑事だけを記載したもの	〇白紙のまま投票したもの	〇候補者のだれを書いたか確	*0)	LI	〇候補者の氏名を自答しない したもの	○候補者の氏名のほかの他事		の炭補者の氏名を記載した	い者の氏名を記載したもの	○候補者となることができな	C修補者でかい者の氏名を 版したもの	もの	投票用紙を用	すから、ご生意ください。	せつかく投票されても、次		퐸	されるようなことはありませ
い。 る姿勢から、と考えてくださ	明るい社会、明るい政治は	が適任者であるかを知る必要かどうかを考え、どの候補者	達の代表としてふさわしい人情にと見まれず。本当に自分	ちこいついげ、 はちこうと	ています。	の側限があり、数も制限され	んの類は、その大きさに一定	ター、立札、滑板、ちようち	には行なえません。またポスには制限があり、早朝や深夜	為を行なうことができる時間	〇その他=街頭演説や連呼行	為によつて選挙運動をするこ	往来したりする気勢をはる行	つらね、または隊伍をくんで	○気勢をよる行為=自防車を	一定の弁当を提供することは	会が定めた弁当料の範囲内で	労務者に対し、選挙管理委員	司中、西吉田山主、平方主、「例外として、選挙運動の期	原則として禁止されます。	外、飲食物を提供することは	通常用いられる温度の裏子以	がいかなる名義のものであつ	関し、だれであつても、それ	〇次食物の提共=選挙運動に	表することはすべての人に対	投票の経過、または結果を公	につくべき人を予想する人気	○人気投票の公表=選挙に関	対して禁止されています。	をすることは、すべての人に	内で選挙人に対し、署名重助	〇署名運動=選挙に関し、投	も禁止されています。	名や政党名をふれて歩く行為	回つたり、寺宦の英甫皆の氏別に演説会の開催を知らせて	とえば選挙運動のために、戸 戸別訪問に類似する行為、た
いる人などがその場所でない病	場合はこの裂りでありません。 ただ団体旅行等であらかじめ日	9 千後五時まで	選挙公示(告示)の日か	◎不在者投票のできる期間					所を移した場合	る所属の県議会議員の選				滞在している場合	務や業務に従事したり	4 交通困難な島などで歌			入つている場合	少年院、婦人補導院に	場合、または刑務所、	ちじるしく困難である	こあること、長子が、すい、不具、産じよく	3病気、負傷、姙娠、老	名してしる場合	の区域外に旅行又は滞	事故で住所地の市町村	9 やむを得ない用務又は				いる場合ン	関係の職務に従事して	している場合	外で職務や業務に従事	1住所地の市町村の区城	不在者投票のできる理由
いる人などがその場所で不在者投票することは認められておりません。また、指定病院でない病院や医院、診療所に入院している人、自宅で接獲してなるとは認められておりません。	あ合まこの限りでもりません。 ただ団体旅行等であらかじめ日時、行先等をきめてあり、変更できないような これ団体旅行等であらかじめ日時、行先等をきめてあり、変更できないような	「「みこ、月後」に思ってい	選挙公示(告示)の日から、選挙期日の前日まで、毎日午前八時三十分から、						③前居住地の市町村選管	①現居住地の市町村選管		2	町村選管	り滞在している地の市	③職務や業務に従事した	③住所地の市町村選管				院、刑務所など	③入所している指定養老	擬養所	⑧入院している指定病院	①住所地の市町村選管		地の市町村選管	②旅行又は滞在している	③住所地の市町村選管				船員はその船舶	③一定の船舶に乗船中の	いる地の市町村選管	②戦務や業務に従事して	①住所地の市町村選管	不在者投票のできる場所
れておりません。	り、変更できないようなす。敵当しまそん。		日午前八時三十分から、		投票	住地市町村選管へ行き	請求用紙受領後、現居	回証明書をつけて郵便で	投票用紙等を請求投票	の証明書をもつて前居住		選管と庁を父票	請求用紙受領後従事滞	●証明書をつけて郵便で	の選管に行く	●証明書をもつて住所地	「シーティの用き」の目光においます。	の証明書をつけ郵便で請	紙受領後投票	に用紙請求を依頼、用	院患者等は病院長など	ち。ただし皆定病完入	原用氏部と皆など裏との市町村選管に行き投	の証明書をもつて住所地			同右		(船員には特例がある)	管に行き投票	している地の市町村選	南東用紙受領後、従事	DE TE	投票用紙等を請求投票	の市町村の選管に行き、	の証明書をもつて住所地	不在者投票の手続

	一 号 外	(昭和32年2月20日) 第三種郵便物認可)		報と	5 #	
市長・市議会議員 補欠選挙メモ ○告示 4月29日(祝 ○広候補期間 定 4月29日~5月2日 ○補充名簿登録申請期間 4月30日~5月2日 ○次祭日 5月9日	はないでしようか。「政治	に対する関心がうすいので 「二月十四日の成人が りをもつている事を再図識 しました。 とかく政治などの治ただんは、政治 しました。 しました。 したのの生活とはかけはなた なたちのを思っていました。 しました。 のんどうに考え ど開くと、 のんどうに考え が、私たちのを思っていました ながらたまれたいつなが しました。 のので	欠選挙では、四月二十九日か、 れます。市長、市議会議員補 間に限ら し合宗の日から四日間に限ら の日から四日間に限ら の日から四日間に限ら 、市長四万円、市	続きをする必要があります。 市長および市議会職員の候 〇供託金	*日(選挙会) *日(選挙会)	四月二十九日(木曜日天皇 四月二十九日(木曜日天皇 四月二十九日から五月二日 まで(四日頃)
》》》》 按票日	石 や意見をそのままにしないい。 い政治も、悪い政治も、悪い政治も、悪い政治も、悪い政治も	あると思い ちょうでんしん	があるようになつた人とか、 があるようになつた後に選挙権 補充選挙人名簿に、基本選 行するわけです。	十日 確定の基本 選挙人 名簿 する必要はありません。ですが、これは昨年十二月二 た人は、この際改めて申め、入場券をお配りするわけ 挙人名牌登録の申し出をでは、投票 所へ入 場する た 戸籍係の窓口を通じて捕きません。市選挙管理委員会 右のうち、昨年十月回いなければ投票することがで された人	ある人でも名簿に登録されて こ存じのように、選挙権が ができない こ存じのように、選挙権が	映補者の承诺書および、選挙 映補者の承诺書および、選挙 快託証明書、宣誓書、戸籍
▽ず政治に参与するわけです。この意味から選挙に参加マすっしたがって送挙は、政治を運営していく重要なすっすって滅挙は、政治を運営していく重要な・マーます。したがって送希は、政治を運営していく重要な・マーます。したがって送希は、政治を運営していく重要な・マーます。したがって送奉は、主権者である私達が、自マーます。したがって送参し、政治を運営していく重要な	をやってくれる人を選ぶべをやってくれる人を選ぶべ	私たち自身の手でつくられ、 私たち自身の手でつくられ、 私たち自身の手でつくられ、 私たち自身の手でつくられ、 私たち自身の手でつくられ、 和たち のでもなって 日分のものではなく、私達 なのです。 取用し、自分の考 し、自分の考	○ボスター 市長、市議会議 次の制限があります。 、 、 の制限があります。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	おさえ後、	に、またし、 「「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「	3) あたらしく注所要件(沥生れた人) 生れた人)
		勉強し、社会や政治を知り そのではないでしようかめ。 ものの決学を補なうため。 ものではないでしようか。 ものではないでしようため。 ものではないでしようため。 ものではないでしようため。 ものではないでしようため。 それなうため。 それなうため。 それなうため。 それなうため。 それなりためため。 となどのためにはないでしょうには見つき。	いないか、住所の異動で移転 い人は、名簿に登録されて ない人は、名簿に登録されて た、区長さんを通じて配付す 、 に、の入場券は四月末日まで	日現在で作つた基本選挙人名 名簿に登録されてなため、現在選挙人名簿に登録 ちらです。このようため、現在選挙人名簿に登録 ちらです。このようため、現在選挙人名簿に登録 ちらです。このようたの、月二末 日 まて に 四二十	40 10	売業運動費用とは、適法、 市議会議員 二十五万五百円 市議会議員 二十五万五百円
○正規の役票用紙を用いない ○正規の役票用紙を用いない ○正規の役票用紙を用いない。	を選んで投票すると同時に、なわれ、 を選んで投票すると同時に、		日親のための補用したので、	い場合 、場合 して ど	し た 自	とな手 医科 には 地方公共団体の 租税ま た な た 男 して 支 払う国 に 男 して 支 払う国 た の 思 税 整 運動 の 茂 務 整 理 の た め に 関 して 支 払う国 た の 祖税 ま た に 思 して 支 払う国 た の 祖税 ま の た の して 支 払う国 た の 出 の 国 た の 出 の 国 た の 日 祝 ま の た の 日 の た の 出 う 国 た の た ろ し て 支 払う国 た の た の に の た の に の た ろ に の た の に の た の に の た ろ に の 和 れ う 国 た の た れ う 国 た の 知 れ う 国 た の た ろ 国 た の 日 本 う 国 た ろ 国 た う 国 た ろ 日 の た ろ 日 の た ろ 日 の の た の 日 の た ろ 日 の た ろ 日 の た ろ 日 の た ろ 日 の た ろ の た の 日 の た ろ 日 の た ろ 日 の た ろ 日 の た ろ の た ろ の た ろ の た ろ の の た ろ の の た ろ の の た ろ の の た ろ の ろ の の の 和 れ ろ ろ の た ろ の ろ ろ の の ろ の ろ の ろ の ろ の の ろ の ろ の ろ ろ ろ の ろ の ろ ろ ろ ろ ろ の ろ ろ の ろ ろ ろ の ろ の ろ ろ の ろ ろ ろ ろ ろ の ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ
別訪問とみなされます。また に得させない目 のたり、特定の候補者の氏 る禁止されています。 も禁止されています。 に満説会の開催を知らせて の氏り、特定の候補者の氏 で為、た で為、た	第1投票区 第2投票区 第3投票区 第4投票区 第6投票区 第6投票区 第8投票区 第8投票区 第8投票区	に立動数 3,853 3,853 4,394 4,394 4,394 4,394 5,76 1110 1110 1110 1110 1110 1110 1110 11		○市外に住所を移動した人は ○市外に住所を移動した人は	てください。 「新をきれい」	
不在者投票のできる理由 1 住所地の市町村の区域 (所属投票区外で選挙 関係の職務に従事して いる場合)	第10投票区 第11投票区 第13投票区 第13投票区 第13投票区 第15投票区 第16投票区 第17投票区 第16投票区 第18投票区 第18投票区 第18投票区 第24投票区 第24投票区	220 置いため、このでし、 229 す譲ににも、、 102 る院五金たたの。 610 こ送月意る	この参院選挙については、この参院選挙については、この参院選挙については、この参院選挙については、この参院選挙については、	うお互いに注意したらですが、 客もそうですが、		
不在者投票のできる場所 ・いる地の市町村選管 いる地の市町村選管 の船舶に乗船中の	第22投票区 第23投票区 第25投票区 第25投票区 第25投票区 第26投票区 第26投票区 第26投票区 第30投票区 第30投票区	292 253 363 173 175 185 175 185 516 240 557 103 22,325 240 557 103	、…ねは。千茶」。いんで	されるときかまる すなおに出てこない。黙つ		にお、おとなしい してくれるからだ 切つているし、奥 中
不在者投票の手続 の市町村の選管に行き、 投票用紙等を請求投票 する	」の記事は、ことしの新子 者の中から寄稿してもらつた (選挙管理委員会)	● 「新らしく有職者となつて	のときだけですよー 「らわあ!すごい。恋愛 「いやな子、当分は選挙 のにやな子、当分は選挙	佐、モレて奥材に、きたいたいのでは、そうという、美智だつて	る権利を持っている権利を持っていたのよ。わからなかのよ。わからなかりしなくちょうないわしたくたちのが開や放送や	しく自分の考えで選挙す。 た。 「千代はもう一人」 前の年なんですから
· · · · ·						

	広		35	1	眼			٤	5		1	5		1	ô					F		FO 4	£0 £	F 3	۶.	2	0 F	珊	行	(2)	
欠選挙では、四月二十九日か」があるようになつた人とか、れます。市長、市議会議員補 挙人名漢を竹つた後に選挙執	日告示の日から四日間に限ら	704	議会議員、一万五千円です。	供託の額は、市長四万円、市」	続きをする必要があります。	方法務局長岡支局に供託の手	補者となるためには、新潟地は	市長および市議会議員の候で	O 供託 金	ついて		の父票日、朔票日(選挙会)	いら五月二日ま	◎補充選挙人名簿の登録申請		四月二十九日から五月二日	制期間	誕生日)	四月二十九日(木曜日天皇				宅とより、この補欠選挙を并つ			選挙を五月九日(日曜日)に、世	十九日に任期満了となる市長 〇候補者が立候補を辞退する	市選挙管理委員会は、五月 ち五月二日までです。	P	4		
	補充選挙人名簿は、基本選用	行するわけです。	る補充選挙人名簿によつて発手	と、その選挙のために作られ。◎選挙運動用ポスターとハガ	十日 確定の基本 選挙人 名簿 する必要はありません。	ですが、これは昨年十二月二 た人は、この際改めて申請を	め、入場券をお配りするわけ一挙人名簿登録の申し出をされ	では、 投票 所へ入 場する た 戸籍係の窓口を通じて補充選	さません。市選挙管理委員会	いなければ投票することがで		ご存じのように、選挙権が一切するために		人名海登 嚴証明書	候補者の承諾書および、選挙	場合)推薦届の場合はほかに 生	治団体)証明書(政党所属の 二十年四月三十日までの間に	12(謄)本、所属政党、(政 +	供託証明書、宜留書、戸籍 二十才)を備えた人(昭和十	〇立候補届に添付する書類は一の	所は一つに限ります。		○ 広検捕の 禹出書 に記載する 1) ことに てきません	ゴ便でする		場合も右の届出期間中に限ら			ノニーフェ	ロヨニナルヨキデ	「スコージョー」シュート	卞雯。 「義会義員甫又異挙
〇ボスター 市長、市議会議	ガキは			いガ		た人は、この際改めて申請を		戸籍係の窓口を通じて補充選	右のうち、昨年十月以後、	enた人	4) 昨年九月十五日以後復権	栃尾市内に住んでいた人)		尾市に引きつづいて三ヶ月以	(3) あたらしく住所要件(栃	生れた人)	二十年四月三十日までの間に 吉	九年十二月二十二日から昭和					作平十二月二十日と権を	西登録の申	次にあてはまる方は忘れな	よつてだけ作られます。	のせるもので、本人の申請に	基本選挙人名簿にもれた人を]
いないか、住所の異動で移転したい人は、名舞に登録されて	-	る予定です。	に、区長さんを通じて配付す	簿)の入場券は四月末日まで	日現在で作つた基本選挙人名 名簿に登録されてない場合は	されている人(昨年九月十五 すぐ選挙管理委員会に照会し	ため、現在選挙人名簿に登録しちらです。このような場合は	市長および市議補欠選挙の一先が不明でとどかないかのど		四月末日までに配布	ノも考に	し易手は	選挙運動と認定される行為お を使用するために要した支出	違法の別を問わず、実質的に (逃挙運動費用とは、適法、	市議会議員 二十五万五百円	市長 四十八万四千五百円	なります。	で算出されますが次のように	2個 1 数 × 人数 割額 + 固定額 (てよります。逆尊道摩		かるため、	◎選挙運動用費用			会議員千二百枚で、郵便局が一支		以内(タブロイド型)に限り一次の費用については選挙運動	トル、巾三十センチメートル ておりますが、例外として、	きさは長さ四十二センチメー た支出のすべてを含むとされ員ともに枚数は千二百枚、大 よび立候補の準備行為に娶し
第七回日	に名簿登録申請の手続きをし	充名舞登録申請最終日)まで一選挙権がなくなり投票するこ	議会議員補欠選挙のための補	必ず五月二日(市長および市									を使用するために要した支出	〇いわゆる 選挙運動用自動車	たは手数料	または地方公共団体の租税ま	選挙運動に関して支払う国	した支出	挙運動の残務整理のために要	○選挙の期日後において、選		つ戻補者が柴田する船、車馬	じないで女日したもの	〇立候補の屈出後、候補者ま	意志で準備行為に要した費用	立候補準備のために、自らの	責任者と関係なく、第三者が	支出のうちで、候補者や出納したというもので、	のため、「「「「ないません。」	のの費用については選挙運動	ておりますが、例外として、	た支出のすべてを含むとされ
	とができません。	選挙権がなくなり投票するこ	ため住所を市外に移した人は	までに、転勤や結婚その他のましよう。	されても投票日(五月九日)	溝に登録され、入場券が配付 いつまでもさらされているこ	市の選挙の場合は、選挙人名ちに、選挙運動用ポスターが	市長、市議会議員のように	投票できません。	○市外に住所を移動した人は	U-131 10	ましよう.	迷夢した代表者です。立派な代表者を迷び	政治を行なうのは、 わたくしたちが成分で		ć			このシア		1	いて	3	して、			3)(のでで		うりジジ	P) C
この作りためになった。「美智が不服そうな顔で、茶率が低く、もつと主権者とし」美智が不服そうな顔で、茶	従来とかく低調気味で、投票	この会会現代についてよい		Pa	とのないようお互いに注意し	いつまでもさらされているこ	ちに、逃挙運動用ポスターが	選挙が済んでも、街のあちこ	いつの選挙もそうですが、	街をきれいに		战 盲 正 痕	涼を代表者を送び	にくしたち水面分で		<		X			2			ると見い					ましよう	いたえてし		
美智が不服そうな顔で、茶				代			「千代や」)	をいれてよ、ねえく ナ	紅茶	されるときがある~ だ	や」と呼びつけにくし	お渡さんに「千代~	~	千代がたったひと~ 边	(だが、おとなしい) 弱		様がとても優しく 中	シ知つているし、奥	「郷里の両親の貧乏な生活を			と、わがままと称らしてい		いよ別きがある。洋裁学校				千七と美智は第二十才の	F		24	
「いやな子、当分は選挙!	も結婚の相手も?」	「うわちノナニハの恋愛」	にと思い人をさかさたくも	同じてすよ。自分でこの人	一そうそう、美智だつて	ようとはしない。	に、用事を言いつけ	心に読んでいる千代		佐、そして奥様は、き		頼 演で勉強しなくちや	と、のよ。わからなかつ	~	し、自分の考えで選挙す	前の年なんですから	「千代はもう一人」	, た。	なことばに、奥様はあわて	い千代の、いつにない強情	だんはおとなしくて気のい	千代も、言い張るのだ。を	と、千弋のおとうさんも、	どうしてもその人に票を入	ど東京から立候補するから	た人のむすこさんが、こん	父親が故郷でお金を借り、	ただからね」	ちやんが、この人に入れろく	決つてますだ。くにのとう	「私は選挙する人、もう」	千代はそのとき、こう答え